

令和元年度土木学会選奨土木遺産認定授与式「大原橋」

プログラム

公益社団法人土木学会では、土木学会選奨土木遺産委員会において、毎年全国で20件程度を「選奨土木遺産」として認定しており、これまでに中国地方では36件が認定されています。「選奨土木遺産」の認定は、土木遺産の顕彰を通じて歴史的土木建造物の保存に資することを目的に下記の趣旨で実施しています。

- 土木遺産の文化的価値を評価し、土木建造物に親しみをもってもらうこと。
- 先輩技術者の仕事に敬意を払うとともに、将来の文化遺産創出への認識と責任の自覚を喚起すること。
- 歴史的土木施設を活かした地域性溢れるまちづくりを促すこと

日時：令和2年12月12日(土) 13:00~13:30

場所：JR岡山エキチカひろば（ももたろう観光センター前）

認定物件：「大原橋」（おおはらばし）

受賞理由：昭和9年の室戸台風の災害復旧橋梁として架橋された戦前最長のRCローゼ桁橋

管理者：岡山市都整備局道路部港湾管理課

所在地：岡山県岡山市

< 式次第 >

13:00~13:30

(敬称略)

○開会の挨拶	土木学会中国支部支部長	西村 強
○選奨土木遺産について	土木学会中国支部選奨土木遺産選考委員長	樋口 輝久
○認定証と銘板の授与	土木学会中国支部支部長	西村 強
	岡山市長代理 都市整備局長	林 恭生
○受賞者挨拶	岡山市長代理 都市整備局長	林 恭生
○祝辞	岡山市議会議員	田尻 祐二

※コロナ感染症対策として、会場内ではマスクの着用・間隔をあけて着席をお願い致します。



「大原橋」

※令和元年度土木学会選奨土木遺産HP…<http://www.jsce.or.jp/contents/isan/2019.shtml>

主催：公益社団法人土木学会中国支部

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-18 佐々木ビル8F

電話：082-222-2376 E-mail:jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp